



研究テーマ

離島・僻地に勤務する保健師の活動支援について

【キーワード：離島、島嶼、僻地、保健師、活動、支援】

領域・氏名

看護（公衆衛生看護）助教／ 岡崎実子

概要

離島・僻地に勤務する保健師は、狭小性、隔絶性、孤立性という地理的特性があり、OJTを受ける機会が少ない中で勤務しています。勤務年数に関わらず、幅広い専門的知識や高い業務遂行能力が求められます。専門的支援が少ない中でどのようにしてそれらを獲得していくのか、その過程や方法を研究しています。

具体的な内容

沖縄県の離島・僻地町村の各種保健医療福祉計画の策定と活用状況について調査しました。特定健康診査等実施計画やデータヘルス計画が策定、活用され、保健師はメタボリックシンドローム対策に力を入れて活動していることが分かりました。母子、高齢者、障がい者計画の活用が少なく、それらの効果的な活用や支援について、考えていきたいと思っています。

Information（情報）